

- 問1 ロンドン以北緯50度を超える高緯度に位置しており、日本の札幌（北緯約43度）よりも北にあります。冬の気温は札幌よりも高く、比較的穏やかです。その主な要因について述べた文として最も適切なものはどれですか。（2026年 新潟県公立入試 類似）
- 赤道付近で暖められた空気が貿易風によって運ばれ、年間を通じて安定した高気圧に覆われるため
 - 暖流である北大西洋海流の影響を受けた温かい空気が、偏西風によって大陸西岸に運ばれるため
 - 寒流である千島海流の影響を避けつつ、大陸から吹き出す乾燥した季節風を遮断しているため
 - 大陸内部で発生する移動性高気圧の影響により、冬でも晴天の日が多く日照時間が極めて長い
- 問2 ヨーロッパ南部に位置する険しい山脈は、気候や農業の地域差を生む大きな境界となっています。この山脈の北側では酪農や混合農業が盛んに行われる一方、南側ではオリーブやオレンジなどの栽培が盛んな地中海式農業が営まれています。この農業区分の境界となっている山脈の名称として正しいものを選択してください。（2015年 鳥取県公立入試 類似）
- アルプス山脈
 - ピレネー山脈
 - アペニン山脈
 - ウラル山脈
- 問3 EU（ヨーロッパ連合）の加盟国における経済状況について、ドイツやフランスなどの西ヨーロッパ諸国と、2004年以降に多く加盟した東ヨーロッパ諸国の統計を比較した際、顕著に見られる課題と現象の説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- 経済格差を解消するため、全ての加盟国で物価と賃金が法律によって完全に同一に設定された。
 - 賃金の高い仕事を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ労働者が移動している。
 - 東ヨーロッパ諸国の急速な経済発展により、西ヨーロッパ諸国の所得水準を大幅に追いついた。
 - 西ヨーロッパから東ヨーロッパへ、安価な食料を求めて大量の労働者が移動している。
- 問4 イギリスやフランスなどのヨーロッパ西部は、北緯50度付近の高緯度に位置しているにもかかわらず、同時期の北海道などと比較しても冬の寒さが穏やかです。このように、高緯度地域の寒さをやわらげる要因となっている、大西洋を北上する暖流の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
- カリフォルニア海流
 - リマン海流
 - 北大西洋海流
 - 日本海流
- 問5 1月の平均気温の統計において、高緯度にあるロンドン（北緯51度）が、それより低緯度の東京やバンクーバーよりも高い気温を記録しています。この温暖な気候に最も大きな影響を与えている「暖流」と「一年中決まった方向に吹く風」の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）
- 北大西洋海流と偏西風
 - 日本海流（黒潮）と偏西風
 - 北大西洋海流と貿易風
 - メキシコ湾流と季節風
- 問6 広大な領土を持つロシア連邦において、特定の山脈を境にした地域の区分について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
- その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。
 - その山脈を境にして、北側が北極圏、南側が温帯地域と明確に区分されている。
 - その山脈を境にして、西側が太平洋に注ぐ河川、東側が北極海に注ぐ河川の分水嶺となっている。
 - その山脈はロシアと中国の国境線となっており、国家間の境界としての役割を持つ。
- 問7 オランダは国土面積が小さいながらも、農産物の輸出額が世界有数の規模を誇っています。貿易統計において、1位の輸出相手国がドイツ、2位がベルギーといった隣接する諸国への取引が中心となっている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 東京都公立入試 類似）
- 欧州連合（EU）に加盟しており、加盟国間での関税がかからず、人・物・資本が自由に移動できるため
 - 偏西風や北大西洋海流の影響による寒冷な気候を理由に、近隣諸国から農作物の生産を委託されているため
 - 環太平洋パートナーシップ協定（TPP）の影響で、周辺のヨーロッパ諸国がアジアからの輸入を制限しているため
 - アフリカや南アメリカなどの旧植民地との貿易が衰退し、地理的に近い国々との物ブツ交換を推奨しているため
- 問8 ロシアは広大な国土に豊富な鉱産資源を有しており、国の経済においてエネルギー資源の輸出が重要な役割を担っています。ロシアにおける石油や天然ガスの輸出状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）
- 広大な国土を移動させるために鉄道輸送が主軸となっており、パイプラインによる国外への輸出は行われていない。
 - EU諸国から石油や天然ガスを輸入し、国内の工業地帯に供給することで工業化を進めている。
 - 石油や天然ガスを輸送するためのパイプラインが敷設されており、主にEU（欧州連合）諸国へ輸出している。
 - 採掘された資源のほとんどは国内の大都市での消費に回され、近隣諸国への輸出は厳しく制限されている。
- 問9 2020年の統計において、オリーブの生産量が約813万8千トンと世界で最も多く、二位のイタリアや三位のチュニジアなどを大きく引き離して第一位となっている国はどこですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）
- イギリス
 - ロシア
 - スペイン
 - ドイツ
- 問10 ある都市の統計資料において、1月と12月の降水量が比較的多いのにに対し、7月と8月の降水量が極端に少なく、夏に乾燥するグラフのパターンが示されています。このような気候が見られる地域における、生活や産業の背景を説明したものとして正しいものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
- 冬に雨が多いため、洪水被害を防ぐために住居の床を高くする高床式の住居が一般的である。
 - 夏に降水量が少ないのは、偏西風の影響で海からの湿った空気が一年中遮断されているからである。
 - 夏に農業ができないため、人々はアルプス山脈などの高地へ移動して生活する移牧を主な産業としている。
 - 夏の乾燥に耐えるため、オリーブのように水分の蒸発を防ぐ工夫が自然に備わった作物の栽培が選ばれている。
- 問11 ヨーロッパにおいて、共通通貨ユーロの導入や域内での関税撤廃といった「市場統合」が推し進められてきた背景にある目的として、最も適切なものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）
- アメリカや中国などの経済大国に対抗できるよう、域内全体で巨大な単一市場を形成するため。
 - 工業化を抑制して農業中心の社会へと戻すことで、域内の食料自給率を100%にするため。
 - 域内各国の独自の通貨や文化を保護し、各国の国家主権をより強固なものにするため。
 - ロシア連邦からの天然資源の供給をすべて遮断し、域外の国々との貿易を停止するため。
- 問12 ヨーロッパ連合（EU）が、域内での経済的な結びつきを強め、人や物の移動をより円滑にすることを目的として導入した共通通貨の名称を答えなさい。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
- フラン
 - ドル
 - ユーロ
 - ポンド

答え合わせ・解説

問1	答え 2 暖流である北大西洋海流の影響を受けた温かい空気が、偏西風によって大陸西岸に運ばれるため	ロンドンが属する西岸海洋性気候の大きな特徴は、高緯度のわりに冬が温暖であることです。これは、北極側へ流れる暖流の北大西洋海流が海水を温め、その上の温かく湿った空気が偏西風（一年中西から吹く風）によってヨーロッパ大陸の西岸へと運ばれてくるためです。対して、大陸東岸にある札幌などは冬に大陸からの冷たい季節風の影響を強く受けるため、ロンドンよりも低緯度であっても気温が低くなります。
問2	答え 1 アルプス山脈	ヨーロッパ南部に連なるアルプス山脈は、気候の境界線としての役割を果たしています。この山脈を境に、北側は比較的冷涼で湿潤な西岸海洋性気候や大陸性気候が広がり、家畜の飼育と穀物栽培を組み合わせた混合農業などが発達しました。一方、南側は夏に乾燥する地中海性気候となるため、乾燥に強い樹木作物であるオリーブや柑橘類の栽培が盛んになっています。
問3	答え 2 賃金の高い仕事を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ労働者が移動している。	1990年代の冷戦終結後、2000年代に入ると旧社会主義圏であった東ヨーロッパ諸国が相次いでEUに加盟しました。しかし、歴史的に早くから工業化が進んだ西ヨーロッパ諸国と比べると所得水準に大きな開き（格差）があります。EU域内では人の移動が自由であるため、より高い賃金や良い労働条件を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ人々が移り住む労働力移動が活発に行われています。
問4	答え 3 北大西洋海流	ヨーロッパ西岸が同緯度の他の地域に比べて温暖なのは、低緯度から暖かい水を運んでくる北大西洋海流の影響です。この海流は暖流であり、その上の空気を温める性質があります。日本周辺を流れる日本海流（黒潮）も暖流ですが、大西洋側を流れるこの海流とは区別が必要です。
問5	答え 1 北大西洋海流と偏西風	西ヨーロッパ沿岸を流れる暖流は「北大西洋海流」であり、その上空を一年中西から東に向かって吹いている恒常風は「偏西風」です。この暖流はメキシコ湾流から続く温かい海水の流れであり、偏西風がその熱を陸地へ届ける役割を果たしています。選択肢にある「季節風（モンスーン）」は夏と冬で向きが変わる風であり、「貿易風」は低緯度（赤道付近）で吹く風であるため、西ヨーロッパの気候説明としては不適切です。
問6	答え 1 その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。	ウラル山脈はロシア連邦を東西に分けるような形で存在しており、この山脈より西側を「ロシアのヨーロッパ側」、東側（シベリア側）を「ロシアのアジア側」と呼びます。ロシアの人口や産業の多くは、この山脈の西側であるヨーロッパ側に集中しています。
問7	答え 1 欧州連合（EU）に加盟しており、加盟国間での関税がかからず、人・物・資本が自由に移動できるため	オランダが世界有数の農業輸出を維持できている背景には、欧州連合（EU）の加盟国であることが大きく関係しています。EU域内では関税が撤廃されているため、輸送コストの低い隣接国のドイツやベルギーなどの巨大な市場へ、自国の効率的な農業で生産した製品を自由に販売することが可能です。統計上も、2000年代以降、輸出額・輸入額ともに大幅な増加傾向にあります。
問8	答え 3 石油や天然ガスを輸送するためのパイプラインが敷設されており、主にEU（欧州連合）諸国へ輸出している。	ロシアは世界有数の原油・天然ガスの産出国であり、その輸出は国家の財政を支える重要な柱となっています。シベリアなどの産地から、陸上に網の目のように張り巡らされたパイプラインを通じて、エネルギー需要の高いEU諸国へと資源が送られています。このエネルギー供給を通じた経済的結びつきは、ロシアとヨーロッパ諸国の関係において非常に大きな意味を持っています。
問9	答え 3 スペイン	地中海性気候を活かした果樹栽培が盛んなスペインは、世界最大のオリーブ生産国です。統計データにおいても、イタリア、チュニジア、モロッコ、トルコといった他の地中海沿岸諸国を抑えて、圧倒的な生産量を記録しています。選択肢にあるドイツ、イギリス、ロシアなどは気候帯が異なり、オリーブの主要な生産国ではありません。
問10	答え 4 夏の乾燥に耐えるため、オリーブのように水分の蒸発を防ぐ工夫が自然に備わった作物の栽培が選ばれている。	地中海沿岸の地域では、夏に亜熱帯高圧帯の影響を受けることで降水量が非常に少なくなります。この厳しい夏の乾燥に適応するため、地中海性気候の地域では古くからオリーブやコルクガシなど、葉や皮が厚く水分の蒸発を抑えられる作物が選ばれてきました。これは、夏に降水量が多くなる日本などの温暖湿潤気候とは対照的な気候的背景に基づいています。
問11	答え 1 アメリカや中国などの経済大国に対抗できるよう、域内全体で巨大な単一市場を形成するため。	ヨーロッパの国々は一つひとつが比較的規模の小さい国家であるため、単独では巨大な経済力を持つアメリカや中国との競争で不利になる傾向がありました。そこで、国境の壁を取り払って「一つの大きな市場」を作ることで、スケールメリットを活かした経済成長と国際的な発言力の強化を目指しました。これがユーロ導入や市場統合の最大の狙いです。
問12	答え 3 ユーロ	ヨーロッパ連合（EU）では、加盟国間での貿易を活発にし、経済統合を進めるために共通通貨であるユーロを導入しました。これにより、国を越えて移動する際の両替の手間や手数料が省けるようになりました。イギリス（現在は離脱）のようにEU加盟時でも独自の通貨であるポンドを使い続けた国もあり、すべての加盟国が導入しているわけではありません。